

# 「こんにちは」から始まる国際交流

**KIFA** かにえ国際交流友の会  
Kanie International Friendship Association

ほほえ <sup>カボチャ</sup>  
講演『わたしの見た微笑みの国カンボジア』  
—カンボジアの話と、カンボジア料理の試食—



講師：伊藤和枝さん（元海外青年協力隊）  
日時：2月15日（日）、13：30～  
場所：中央公民館分館三階会議室

伊藤さんは、2000年12月から2003年6月までJICAの青年海外協力隊員としてカンボジア王国に派遣され、王立ブノンペン大学で日本語教師として活動しました。

## カンボジア王国に関する基礎資料

### カンボジア国旗



インドシナ半島の中央に位置するカンボジアは、タイ、ベトナム、ラオスと隣接し、大河メコンと東南アジア最大の湖であるトンレサップ湖の自然の恵みに支えられています。アンコール・ワットを始めとした、かつてインドシナ半島を支配したアンコール王朝の栄華をしのぼせる数々の貴重な遺跡群は世界遺産としても知られています。

気候は大きく雨期と乾期に分かれています。雨期は5月下旬から10月の下旬で、定刻に強い雨が降るようになります（スコール）。乾期は涼季（11月上旬～1月下旬）と暑季（2月上旬～5月中旬）にさらに分けられますが雨はほとんど降りません。

1953年にカンボジアはフランス統治の時代を経て独立したものの、隣国で行われていたベトナム戦争やクーデターなどに見舞われ、なかなか国内の情勢は整いませんでした。さらに、1975年には波尔・ポト政権が成立し、内戦が激化、その後国連が紛争の解決に乗り出し、1993年に新生カンボジア王国が誕生し現在に至っています。治安や経済など復興へと着実に歩みを進めています。

国旗：アンコールワットの第三回廊と中央祠堂が書き込まれている。  
面積：181,035平方キロメートル（日本の約1/2）  
人口：約1,300万人  
民族構成：クメール人：90%、ベトナム人：5%、華人：1%、その他の民族：20%  
言語：公用語としてクメール語。  
主要産業：観光・サービス（GDPの38%）、農業（GDPの29%）、鉱工業（GDPの25%）（2007年）  
一人当たりGDP：US\$ 594（日本：US\$ 34,000）（2007年）

